



2006年10月2日  
株式会社ぐるなび(大証ヘラクレス:2440)  
ジョイジョイ株式会社

ぐるなびインターネット調査「結婚式に関するアンケート」  
**結婚式のスタイルは、おいしい料理による“おもてなし婚”に！**  
**結婚披露宴で最重要視するのは「料理」53.5%**  
～全国20～59歳の既婚・未婚ぐるなびユーザー会員434人の回答結果～

「食」のトータルサイト「ぐるなび」を運営する株式会社ぐるなび(大証ヘラクレス2440、以下ぐるなび)の子会社で、結婚式場情報を提供する「ぐるなびウエディング」(<http://wedding.gnavi.co.jp/>)を運営するジョイジョイ株式会社(以下、ジョイジョイ)は、全国20～59歳の男女の既婚・未婚ぐるなび会員(※)に「結婚式場へのこだわりを調査するアンケート」を実施し、合計434人の回答を得ました(インターネット調査、調査期間2006年9月15日～17日の計3日間)。

**「披露宴会場を決める際、なにを重視しましたか?」**という問いでは、1位が「お料理」で全体の半数以上を占める**53.5%**になりました【Q1】。年代別に見ると、40代、50歳以上の人達よりも20代、30代の若者のほうが披露宴において「お料理」を重要視する傾向が見られました【Q2】。また、結婚式や披露宴では、ドレスなどの衣装やブーケ、引き出物、演出など様々なことにお金がかかる中、20代、30代では「お料理」に最もこだわってお金をかけたことがわかりました【Q3】。

**未婚者への、「披露宴会場は、なにを重視して決めたいと思いますか?」との問いにおいて、30代では「お料理」が85%を占めました。**対して、40代では、「予算」が「お料理」を上回り91.7%を占めました【Q4】。また、結婚披露宴で最もお金をかけたいと思っているのは、衣装や演出などよりも、「お料理」であることがわかりました【Q5】。

全体で見ると、結婚披露宴では、「お料理」を最重要視しお金をかける傾向があります。これは、結婚披露宴に招待するゲストの方たちを「心からおもてなししたい」といった気持ちを込めて行いたいという気持ちの現われなのでしょう。

(※)ぐるなび会員……登録することにより「ぐるなび」をより便利にかつお得にご利用いただける会員サービス。  
会員登録数454万人(2006年9月8日現在)。登録料・年会費無料。

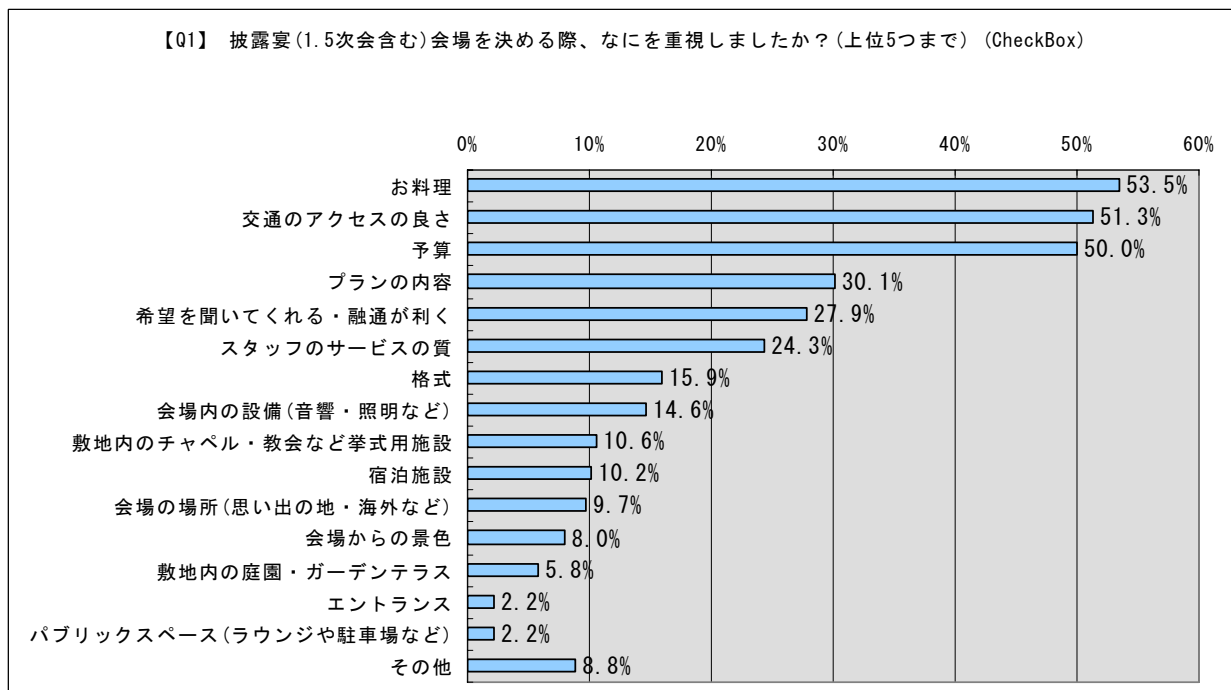
**【調査概要】**

調査期間:2006年9月15日(金)～同年9月17日(日)の計3日間

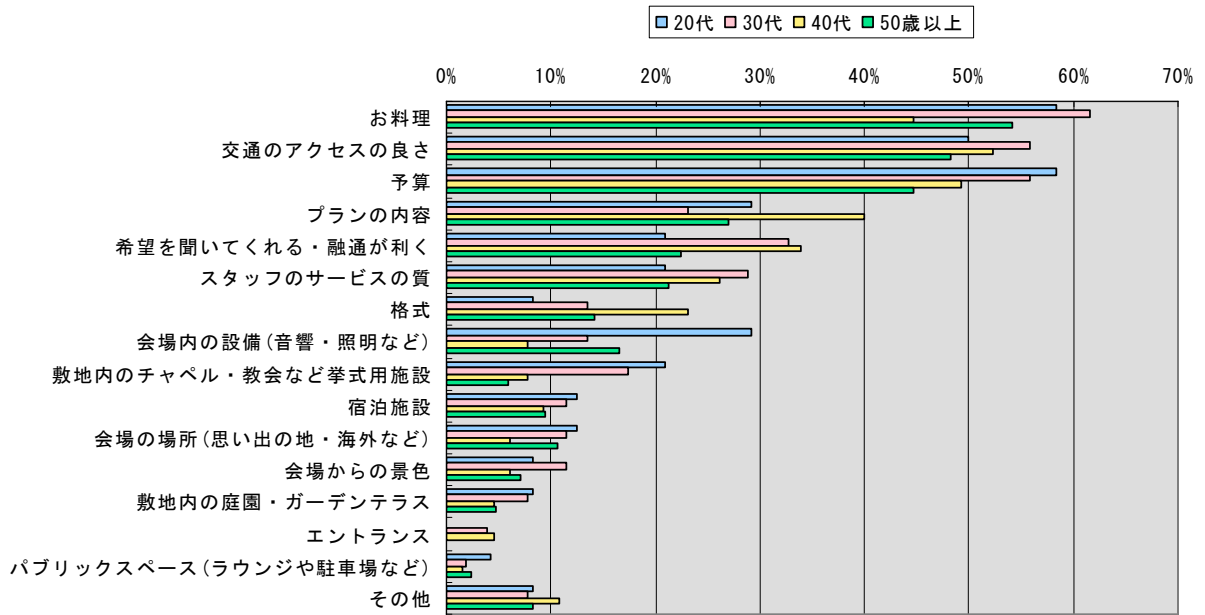
調査手法:インターネット調査

対象者:全国の20～59歳の既婚・未婚ぐるなび会員438人に対して実施。有効回答数は434人

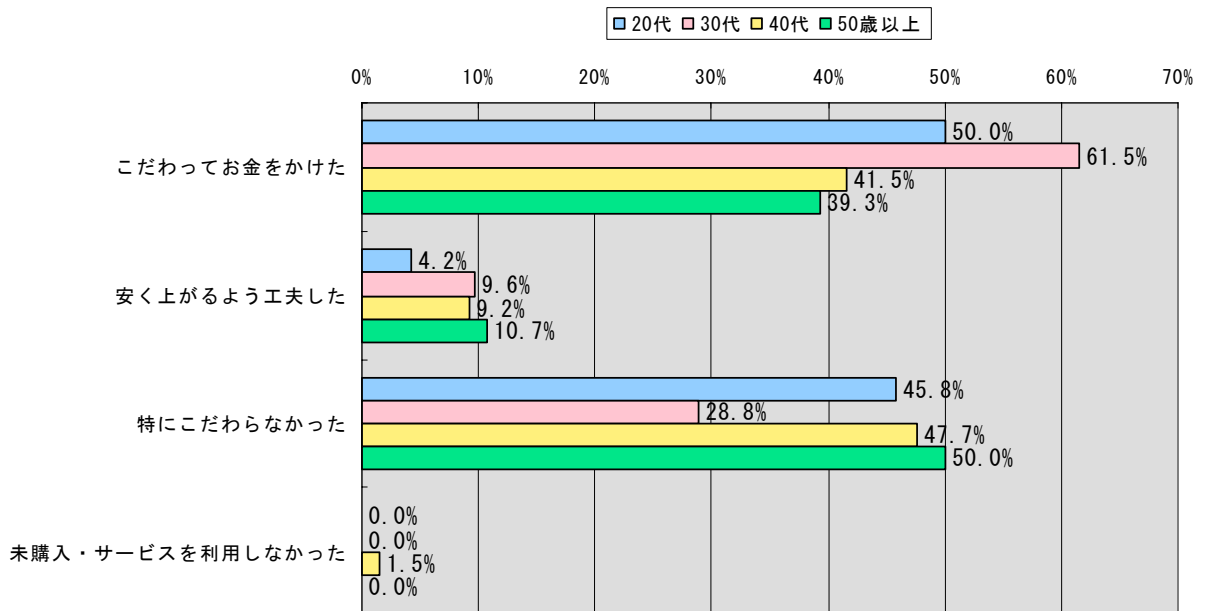
男性	女性	全体
212人(48.8%)	222人(51.2%)	434人(100.0%)



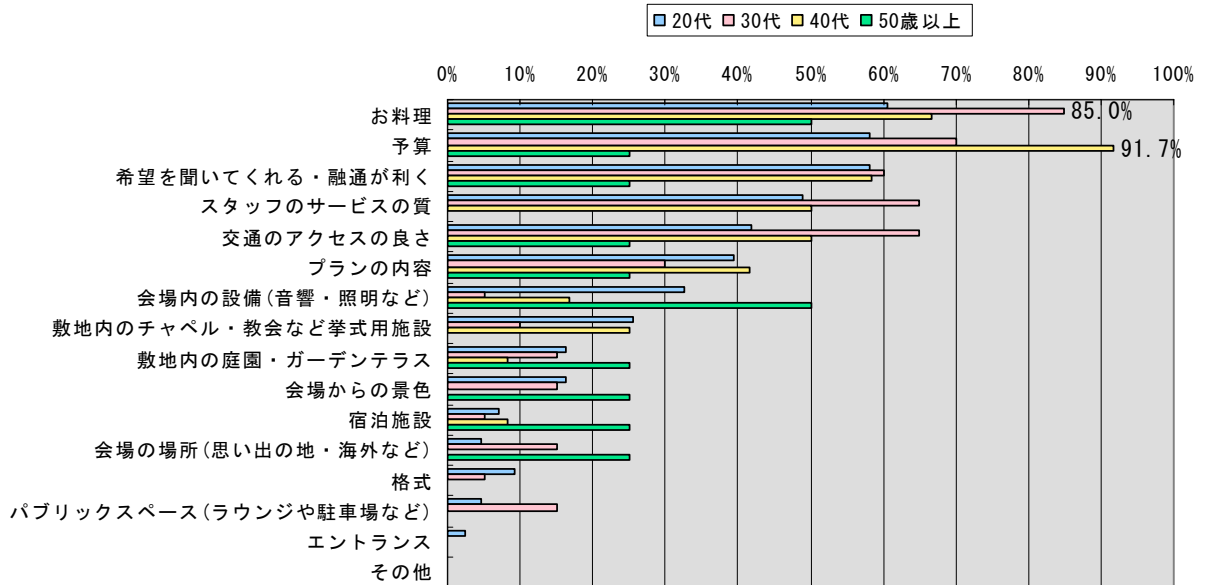
【Q2】 披露宴(1.5次会含む)会場を決める際、なにを重視しましたか？(上位5つまで) (CheckBox)



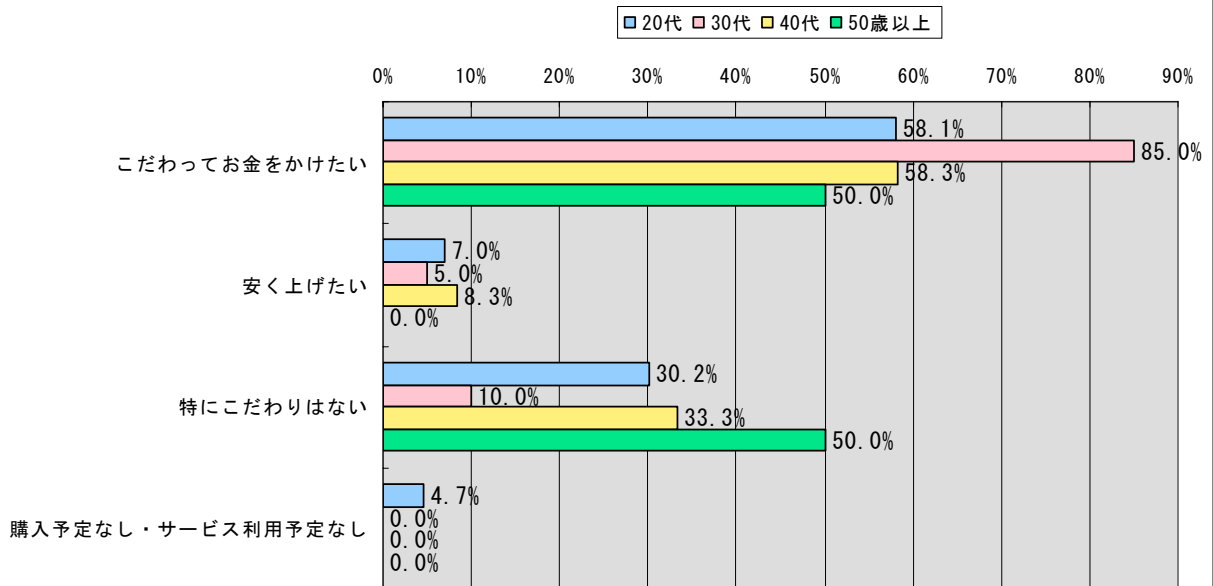
【Q3】 お料理について、こだわり度を教えてください。(横一行でひとつずつ) (MatrixRadioButton)



【Q4】 披露宴(1.5次を含む)会場は、なにを重視して決めたいと思いますか？(上位5つまで)  
(CheckBox)



【Q5】 お料理 以下に挙げる項目について、こだわり度を教えてください。(横一行でひとつずつ)  
(MatrixRadioButton)



【Q6】 これまで出席したことのある結婚式で、心に残っているエピソードをお聞かせください。(フリーアンサー)

「先月行われた実弟の披露宴。私の時をみていて「食事はエエもんにはせなあかん」と思ったそうで、大阪城公園近くの某ホテルで式を挙げたのですが、プラン全体が一番シンプルなものの、食事だけは別メニュー。但しビュッフェ式でしたが。その分引き出物がビックリするほど質素(カタログで選ぶタイプが一番安いプラン)だった。お金をかけるバランスに違いに驚きました。」

(30代女性)

「友人の結婚式で、本当に贅を尽くした料理でもてなされたが、やはり印象に残るのは料理だと思うので、自分の子供が結婚する場合にも料理のランクには気をつけたいと思う。」(30代女性)

「天ぶらがほとんどの式場では、すでにおいてあり、冷たくなったものを食べずに残すのがおおいが、あるところでは揚げたての天ぶらがでてきた。コレは食べた。」(50歳以上男性)

「料理がすばらしくおいしかったホテルがかなり印象的。畳の上でイスに座るスタイルだったのも印象的、これはあまり好ましくないが。」(20代女性)

「何よりおいしいお料理が最高でした。普段食べられないようなメロンとかロブスターよりも和食のほうが食べやすくてうれしい。」(40代女性)

「ガーデン・レストランでのお屋の披露宴。お料理も開放的な雰囲気も楽しむことができました。」(20代女性)

「レストランウエディングで、ケーキが花嫁さん手造りだったのがよかったなあと思いました。」(30代女性)

「友人の挙式ではレストランで行ったが、カジュアルな雰囲気でも料理も美味しかったのが印象的」(30代男性)

「来月出席予定の結婚式では、和食・イタリアン・フレンチから料理が選べる。今から楽しみ。」(30代女性)

「有名なシェフの料理が出た結婚式は料理がとてもおいしく記憶にすごく残っています。」(30代女性)

「一日に2組くらいしか挙式をさせないホテルの方が料理が作りおきがなくおいしい。」(30代男性)

「手作りのウエディングケーキをご馳走になった時は感動しました。」(40代女性)

「イタリアンのフルコースが出たこと。本格的で、おいしかった。」(30代女性)

「ナマモノが苦手な私のステーキは完全に焼いてくれていた。」(20代女性)

「事前に和食・洋食の好みを聞いてくれるのは嬉しかった。」(40代女性)

「食事の時間をちゃんととってくれ、食事も楽しめた。」(30代女性)

「ちゃんと食事ができた結婚式は良かった。」(50歳以上女性)

「料理がおいしかった。」(20代女性)

「友達の披露宴で有名な式場なのに料理がめちゃめちゃ不味かった。」(20代女性)

「料理が冷めていて、おいしくなかった。」(30代女性)

「料理をケチられるとすぐ分かる。」(20代女性)

「冷めた料理は興ざめ。」(50歳以上男性)

「飯がまずい。」(20代男性)

#### 【まとめ】

以前の披露宴は、ホテルや式場が決めたプラン通りに行うのが普通だったのが、最近では「ゲストを心からおもてなしする」内容にするために、各々のカップルが趣向をこらしています。その中でも、最近の披露宴で「お料理」は、今まで以上に重要視されているのではないのでしょうか？良い披露宴にするかどうかの鍵は「お料理」と言ってもいいかもしれませんが、「お料理」は、ゲストの記憶に残るものなので、「美味しいものにしたい」「喜ばれるものにしたい」とカップルは思うようです。

これからも「ぐるなびウエディング」では、「おいしい結婚」をテーマに皆様に役立つ結婚情報を提供してまいります。

#### 本件に関するお問合せ

株式会社ぐるなび 広報 若林・田中・田嶋 TEL:03-3215-8818 FAX:03-3215-8810 Email:[pr@gnavi.co.jp](mailto:pr@gnavi.co.jp)